

令和6年度 第1学年【数学】年間指導計画・評価計画

(1) 評価規準

観点	①知識・技能	②思考力・表現力・判断力	③主体的に学習に取り組む態度
規準	<p>・正の数と負の数、文字を用いた式と一元一次方程式、比例と反比例、平面図形、空間図形、データの活用などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。</p> <p>・事象を数理的に捉えたり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。</p>	<p>数の範囲を拡張し、数の性質や計算について考察したり、文字を用いて数量の関係や法則などを考察したりする力、数量の変化や対応に着目して関数関係を見だし、その特徴を表、式、グラフなどで考察する力、図形の構成要素や構成の仕方に着目し、図形の性質や関係を直観的に捉え論理的に考察する力、データの分布に着目し、その傾向を読み取り批判的に考察して判断したり、不確定な事象の起こりやすさについて考察したりする力を身に付けている。</p>	<p>数学的活動の楽しさや数学的考え方のよさに気付いて粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って検討しようとしたり、多面的に捉え考えたり、さまざまな考え方について比較や検証をしようとしている。</p>

(2) 評価の方法

観点	①知識・技能	②思考力・表現力・判断力	③主体的に学習に取り組む態度
方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト(または小テスト) 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・単元テスト(または小テスト) 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・ノート作成 ・問題集などへの取組 ・授業中の取組

(3) 年間指導計画

教科として取り組む普遍的な視点による人権教育 ☆
個別的な視点による人権教育 ★

月	単元名	時数	指導内容	主な評価規準と評価方法
4 5	正の数と負の数	26	<ol style="list-style-type: none"> 1. 正の数と負の数(5時間) ・符号のついた数 ・数の大小 2. 加法と減法(7時間) ・加法 ・減法 ・加法と減法の混じった式 3. 乗法や除法(7時間) ・乗法 ・除法 4. いろいろな計算(5時間) ・四則 ・素因数分解 ・正の数、負の数の利用 章末、単元テスト(2時間) 	<ul style="list-style-type: none"> ③ノート作成 ③問題集などへの取組 ③授業中の取組☆ ①②定期考査 ①②単元テスト小テスト
6 7	文字と式	20	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文字と式(9時間) ・文字を使った式 ・文字式の表し方 ・いろいろな数量の表し方 ・式の値 2. 文字式の計算(6時間) ・1次式の加法、減法 ・1次式と数の乗法、除法 3. 文字式の利用(3時間) ・文字式の利用 ・関係を表す式 章末、単元テスト(2時間) 	<ul style="list-style-type: none"> ③ノート作成 ③問題集などへの取組 ③授業中の取組☆ ①②定期考査 ①②単元テスト小テスト

9	1次方程式	20	1. 1次方程式の利用(12時間) ・方程式とその解 ・等式の性質 ・1次方程式の解き方 ・比例式	③ノート作成 ③問題集などへの取組 ③授業中の取組☆ ①②定期考査 ①②単元テスト小テスト
10			2. 1次方程式の利用(6時間) ・1次方程式の利用 章末、単元テスト(2時間)	
11	比例と反比例	21	1. 比例(9時間) ・関数☆ ・比例・座標・比例のグラフ 2. 反比例(5時間) ・反比例 ・反比例のグラフ 3. 比例と反比例の利用(5時間) ・比例と反比例の利用 章末、単元テスト(2時間)	③ノート作成 ③問題集などへの取組 ③授業中の取組☆ ①②定期考査 ①②単元テスト小テスト
12	平面図形	18	1. 平面図形(6時間) ・平面上の直線 ・図形の移動 2. 作図(8時間) ・作図の基本 3. 円(2時間) ・円 章末、単元テスト(2時間)	③ノート作成 ③問題集などへの取組 ③授業中の取組☆ ①②定期考査 ①②単元テスト小テスト
1	空間図形	20	1. 空間の図形(9時間) ・いろいろな立体 ・空間における平面と直線 ・立体のいろいろな見方	③ノート作成 ③問題集などへの取組 ③授業中の取組☆ ①②定期考査 ①②単元テスト小テスト
2			2. 面積と表面積(9時間) ・立体の体積 ・立体の展開図 ・おうぎ形の計量 ・立体の表面積 ・球の体積と表面積 章末、単元テスト(2時間)	
3	データの活用	15	1. データの整理とその活用(10時間) ・度数の分布とヒストグラム ・データの比較 ・累積度数 2. 確率(3時間) ・ことからの起こりやすさ 章末、単元テスト(2時間)	③ノート作成 ③問題集などへの取組 ③授業中の取組☆ ①②定期考査 ①②単元テスト小テスト